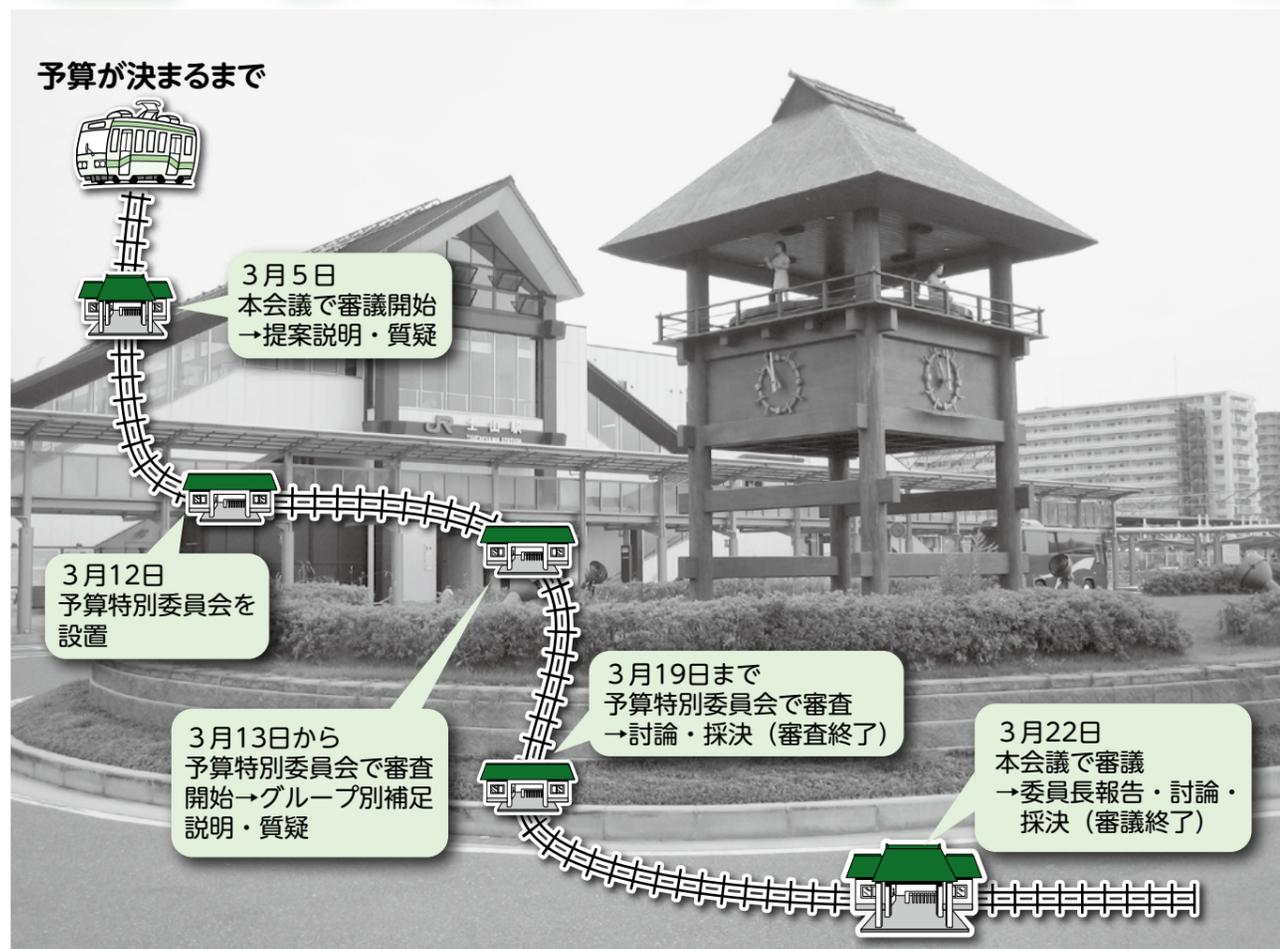


暮らしやすいまちづくり

平成25年度 予算決まる



3月例会 定例会

3月定例会は、3月5日から22日までの18日間の会期で開かれました。平成25年度一般会計など7会計の当初予算は、予算特別委員会を設置し、5日間の集中審査を行いました。その結果、委員会、本会議とも一般会計は修正可決し、その他の会計はすべて原案通り可決しました。

新年度予算の新規事業

新規事業を施策別に紹介します。

また初日には、選挙管理委員会委員・補充員の選挙を行いました。そのほか、最終日まで条例の改正・制定、平成24年度各会計の補正予算など17議案を審議し、すべて原案通り可決しました。(10ページ参照)

なお、一般質問は12日に行われ、会派を代表して議員4人が新年度施政方針をいただきました。

豊かな心と人を育むまち

播磨小学校プール改修

7216万円
老朽化したプールを改修します。将来的には、一般開放の可能性も視野に入れていきます。

学校の熱中症対策

2578万円
小・中学校の全教室内に扇風機4台を設置し、幼・小・中学校の屋外にはミスト装置を設置し暑さ対策を行います。学校のパソコン整備
1346万円
教育用・図書室などの

パソコンとソフトの更新を行います。

郷土資料館の改修

8333万円
貴重な歴史的資料や絵画などを適切に保存管理するために、収蔵庫に空調設備を設置します。

やすらぎがあり、健康やかに暮らせるまち

地域介護施設の整備

4080万円
認知症対応型グループホーム建設に対する補助を行います。
1577万円
改修
デイサービスセンター

人や環境にやさしく、快適なまち

道路の安全対策

1380万円
播磨町駅前広場バリア

老朽化した給湯ボイラ、貯湯槽を更新します。任意予防接種の助成

おたふくかせ・水ぼうそうに助成します。

324万円
未熟児養育の支援
173万円
医療を必要とする未熟児に対して、医療給付や訪問などの支援を行います。

フリー化の設計などを行います。

都市公園施設の改修

5404万円
老朽化した浜田公園トイレの建て替えなどを行います。

つながりを大切に

旧西部コミセンの改修

1019万円

経年劣化した外壁、屋上防水の全面的な改修を行います。
空き瓶回収ドラム缶の交換
407万円
全自治会の空き瓶回収ドラム缶をプラスチック製に交換します。

健全な行政経営による持続可能なまち

住居表示案内板の改修

961万円
更新する住居表示案内板に避難経路や標高なども盛り込みます。

土山駅南のイルミネーション装飾めぐり論戦

新年度当初予算7件の議案は3月5日、前年度より1億5917万円減の186億5770万円が提案されました。一般会計では、平成23年度の寄付金500万円を原資として、土山駅南イルミネーション装飾事業550万円が平成24年度に続いて計上されました。

この装飾は、冬季夜間に限定されていること、購入備品の耐用年数が5年から10年程度であること、事業に要する初期投資が550万円、年間ランニングコストが20万円から30万円を要することなどが争点となりました。12日からは、予算特別委員会を設置して審査。平成24年度に続いて、イルミネーション事業550万円を削減する修正案が提出され、原案とあわせて審査しました。

活発な質疑応答がある

■ 討論

■ 原案賛成

◇ ことも医療費助成の一部拡大や認知症の高齢者用グループホームの開設計画経費補助、権利擁護支援、イルミネーション事業なども評価できます。

■ 修正案、原案とも反対

◇ 長寿祝金と福祉年金の削減は、高齢者福祉の後退であり、ごみ処理は自治体ごとに行うのが原則であるとの考えで反対します。